

市内の桜 3・4月



まちが春色に包まれる

市内各地で、満開の桜がまちを彩りました。開花日以降、曇りや雨のすっきりとしない天気が続いた今年のお花見シーズン。貴重な青空が広がった日には、枝いっぱい花を咲かせる桜を写真に収めようと、カメラやスマートフォンを

構える人々の姿が見られました。さくらの山では、迫力ある飛行機とのコラボレーションを楽しもうと、家族連れや航空ファンなど大勢の人が詰めかけ、にぎわいを見せていました。



- 1 さくらの山で離陸した飛行機と一緒に
- 2 鮮やかに色づいた桜が迎える宗吾霊堂
- 3 平和大塔前も満開に



そろいの着物で

成田のおどり花見 4/3



江戸時代から伝わる伝統

旧成田町の^{にょんこう}女人講が伝統の踊りを奉納する「成田のおどり花見」が町内各所で行われました。県指定無形民俗文化財に指定され、江戸時代の元禄年間ごろから行われているこの行事。今年の当番町である田町の女人講の皆さんが三ノ宮埴生神社をはじめとした神社や仏堂などを巡りました。あいにくの雨となったこの日、成田観光館では見物人が見守る中、^{みろく}弥勒踊りを奉納しました。

もりんぴあ春の芸術祭 4/1～13



個性豊かな作品がずらり

地域で活動しているアーティストによる作品展「もりんぴあ春の芸術祭」が、もりんぴあこづで開催されました。会場には、人物や風景を題材にした絵画や写真のほか、動物をモチーフにした陶器など個性あふれる作品が展示。訪れた人は気になる作品があると立ち止まり「鮮やかな色使いに目を奪われる」と話し、じっくりと鑑賞していました。



気になる作品に立ち止まって



成田市LINE



成田市広報課Facebook



成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ



成田市公式X



市立小中・義務教育学校入学式

4/8・9

期待に胸を膨らませて

市内の小中・義務教育学校で入学式が行われ、小学生877人、中学生1,107人が新たな一歩を踏み出しました。本城小学校では、保護者や在校生に見守られながら新入生が入場。担任の先生から名前を呼ばれると、元気な声で返事

をして立ち上がる姿が見られました。また、校長先生が学校での過ごし方について話をする場面では、これから始まる学校生活に期待を膨らませながらしっかりと聴いていました。



1



2



3

- 1 胸を張って入場
- 2 大きな声で「ハイ!」
- 3 5・6年生が校歌斉唱で迎える

北羽鳥香取神社獅子舞

4/6



力強い舞を奉納

市の無形民俗文化財で、3匹の獅子による舞が特徴の「北羽鳥香取神社獅子舞」が北羽鳥にある香取神社で行われました。境内では大獅子・中獅子・雌獅子が家内安全や五穀豊穡、地域の発展への祈りを込めて力強い踊りを披露。お囃子の演奏に合わせて太鼓を打ち鳴らしながら舞う躍動感あふれる姿に、見物客の目はくぎ付けになっていました。



激しく動き回る獅子たち



ラケットを素早く構えて

バウンドテニス体験教室

4/11



小さなコートで気軽に運動

年齢に関係なく楽しめるバウンドテニスに親しんでもらおうと「バウンドテニス体験教室」が久住体育館で開かれました。バウンドテニスは、テニスコートの約6分の1のスペースで、ゴム製のボールを使ってプレーする日本発祥のニュースポーツ。基本的な打ち方などを教わった参加者は、ラリーが続くと「うまいったね」と笑顔で声を掛け合っていました。